



# さようなら

- 主 催 国立科学博物館
- •協 力•国立研究開発法人 産業技術総合研究所
- ・開催期間・2019年5月14日 $_{(火)}$ ~6月16日 $_{(日)}$ 体館日:毎週月曜日 ※但し6月10日 $_{(月)}$ は開館
- 開催場所 国立科学博物館 (東京 上野公園) 地球館地下3階常設展示「法則を探る」内
- 開館時間 午前 9 時~午後 5 時 (金・土曜日は午後8時まで)
  \*入館は各閉館時刻の30分前まで
- → 入館料
  一般・大学生:620円/高校生以下および65歳以上:無料



日本国キログラム原器 画像提供:産業技術総合研究所

而到到自己的。180年成功の大阪定

aft Resolution A

2018年11月にフランスで開かれた第26回国際度量衡総会で 国際単位系 (SI) の基本単位の定義変更が決まりました。 新しい定義は今年5月20日から施行されます。 本展ではこの改定について、ポスター解説と関連資料で紹介します。

国際度量衡総会で変更が決議されたときの様子

# 4つの単位の定義を同時に変更

時代とともに単位も変わる

7

6

2 22

25

26

27

28

29

3 32

33

35

36

38

39

41

42

長さや質量(重さ)など、さまざまな量を「はか る」には、基準となる「ものさし」が必要です。 この 「ものさし」は、1875年のメートル条約で最 初に定められ、国際的な研究協力を通じて少し ずつ改定されてきた歴史があります。今回の改 定は、重要な「ものさし」であるキログラム (kg)、モル (mol)、アンペア(A)、ケルビン (K)という4つの単位の定義を同時に変える もので、とくにキログラムは約130年ぶりの 見直しとなりました。



物理学者・長岡半太郎が国際度 量衡委員会に出席したときの日

# 人工物から自然法則へ

日本からの貢献

[1キログラム]はこれまで、国際キログラム原器という人工物の質量で定 義されていましたが、今回の改定により、基礎物理定数の一つである「プラ レク定数 L(h)を使った定義に変わりました。モル、アンペア、ケルビンの新

しい定義も、それぞれ「アボガドロ 定数」(N,)、「電気素量」(e)、「ボ ルツマン定数」(kg)という基礎物 理定数にもとづいています。このう ちキログラムの定義改定には、日 本の産業技術総合研究所が大き く貢献しました。



# ●関連イベントのご案内●

## ■ギャラリートーク

### 「時代とともに単位も変わる」

国際単位系 (SI) の基本単位の歴史について、本展の企画・構成を 担当した研究者が展示を見ながら解説します。

〇日時:5/24(金)、5/31(金)、6/7(金)、いずれも18:30~19:00

〇会場: NEWS 展示会場 〇講師:理工学研究部 有賀暢迪

申込は不要です。当日、会場に直接お越しください。

## ■トークイベント

## 「キログラムの新しい定義ーさようならキログラム原器ー」

基本単位の定義改定に関わった研究者の方にお越しいただき、

今回の改定のポイントや研究の経緯などをうかがいます。

○日時:6/2(日)、15:30~16:30(15分前開場)

○会場: 地球館3階講義室 ※座席は先着順です ○ゲスト: 産業技術総合研究所 倉本直樹

○聞き手:理工学研究部 有賀暢迪

○定員(対象):50名(どなたでも) ※高校生以上向けの内容です

申込は不要です。当日、会場に直接お越しください。

# 国立科学博物館

9:00~17:00(入館は16:30まで)

金・土曜日9:00~20:00(入館は19:30まで) ※特別展等の開催期間中は延長することがあります。

毎週月曜日(日・月曜日が祝日・休日の場合は火曜日) 年末年始(12月28日~1月1日)、くん蒸期間(6月下旬頃) ※特別展等により変更することがあります。

## お問合せ

ハローダイヤル 03-5777-8600

http://www.kahaku.go.jp

住所:〒110-8718東京都台東区上野公園7-20

# ●展示会場のご案内●



- ●JR「上野駅」公園口から徒歩5分
- ●東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」から徒歩10分
- ●京成電鉄「上野駅」から徒歩10分

(当館には駐車場はありませんので、車での来館はご遠慮ください。)